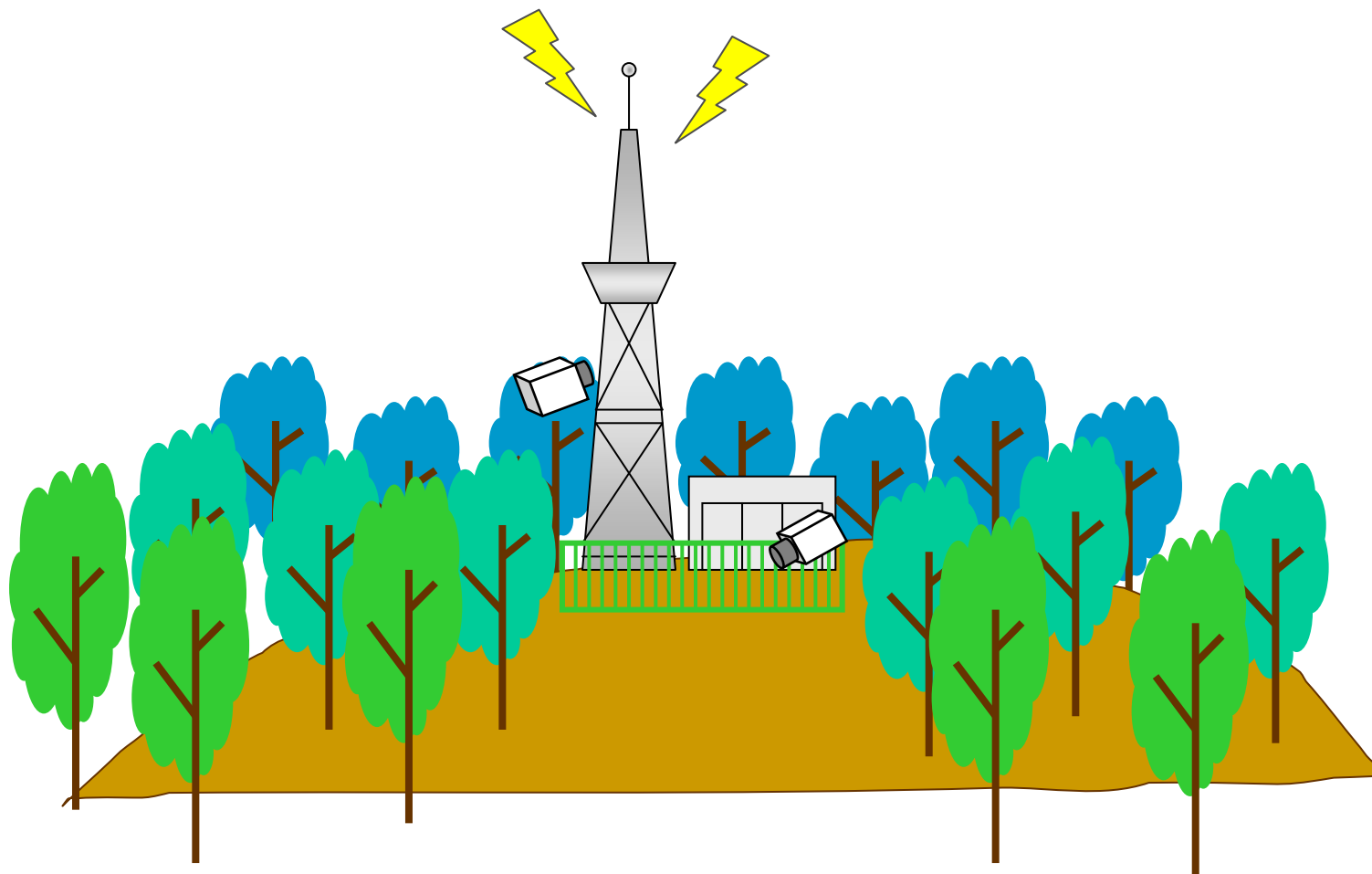


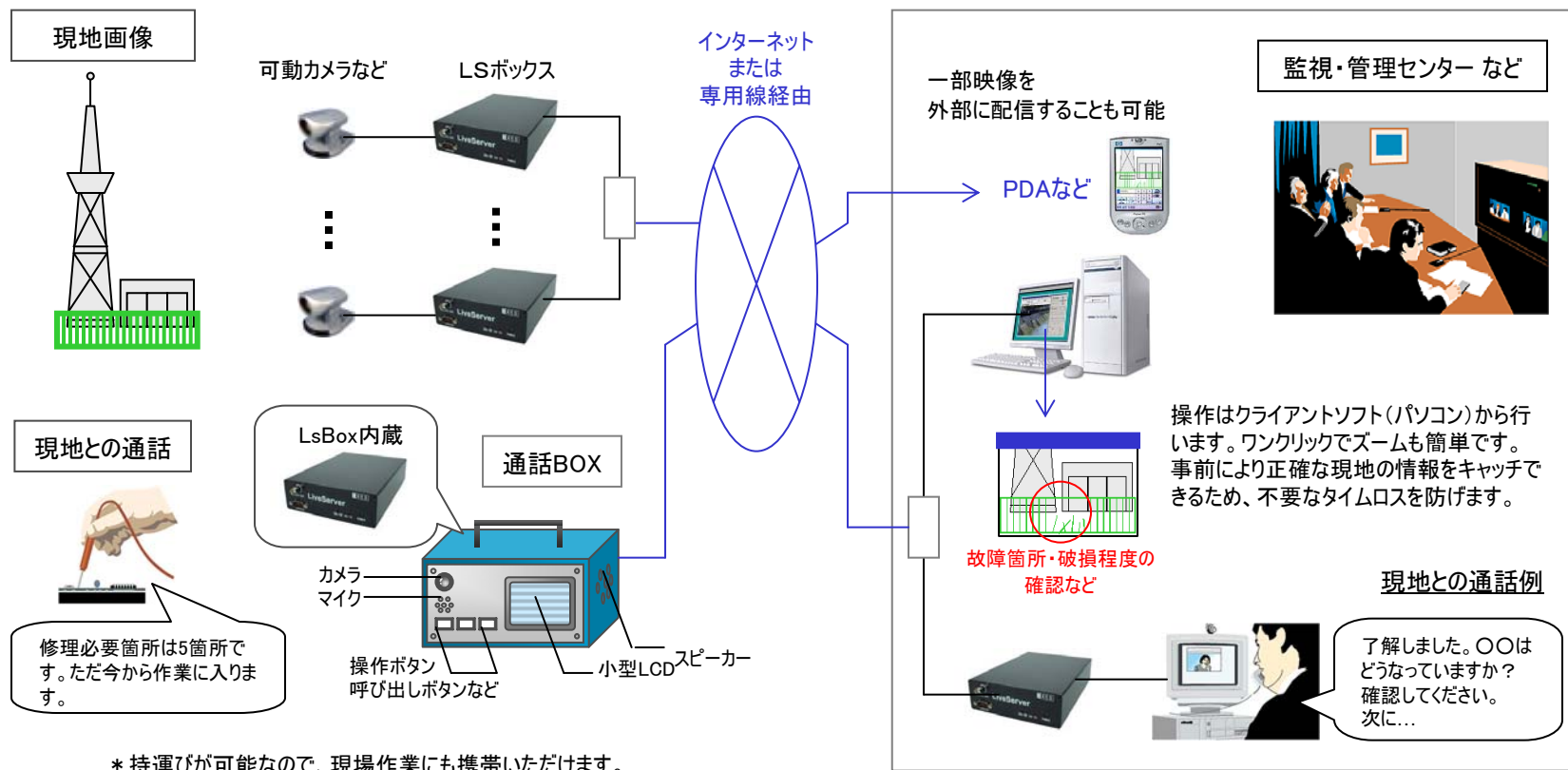
# 遠隔基地局安全点検システム

遠隔地の無人設備をリアルタイム映像を見ながらパソコンで操作、監視。



【ご注意】  
ここに掲載するL Sボックスの応用事例は、既に実施中のもの、提案をしたが実現に至らなかったものなどを含めてユーザー各位がL Sボックスの応用を検討するヒントになればと掲載するものです。動作を保証するものではなく、またこれにより実施権を与えるものではありません。

- \* 現地から送られてきたライブ画像をみながら、水門の開閉（微調整を含む）、照明のスイッチ入切、警報スイッチなど、遠隔からの操作が可能です。
- \* 2台の「LsBox」で通信することで映像・音声双方向で通話が可能となり、緊急対応時に効果的に活用いただけます。実際の映像が見えるのでより正確な状況把握が可能となります。センサーとの連動で異常を感知すると自動的に録画を開始し、警報を発することも可能です。
- \* PDAでも映像を受信できますので、外出先からでも現場の様子を確認することも可能です。
- \* 独自の圧縮方式：KAMは、MPEGに比べてファイルサイズが大幅に小さく、ファイル転送時の回線負担も軽減できます。また、映像の再生には専用の表示ソフトが必要ですが、セキュリティー面を強化することに効果的にご活用いただけます。



\* 持ち運びが可能なので、現場作業にも携帯いただけます。

これは基本的なシステムであり、管理体制、周辺事情に合わせたカスタマイズが可能です。